

第4回那覇空港構想・施設計画検討協議会 議事概要

1. 開催日時

平成21年8月24日（月）13：30～14：30

2. 開催場所

沖縄県南部合同庁舎5階大会議室

3. 出席者

(1) 構成員

内閣府沖縄総合事務局長

竹澤正明

国土交通省大阪航空局長

片平和夫

沖縄県副知事

仲里全輝

(2) オブザーバ

内閣府沖縄振興局参事官（振興第三担当）

中野則夫

国土交通省航空局空港部計画課空港計画企画官

長谷川武

(3) 関係者

内閣府沖縄総合事務局開発建設部長

浦辺信一

内閣府沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所長

津田修一

国土交通省大阪航空局空港部長

傍士清志

国土交通省大阪航空局那覇空港事務所長

菅野 顕

沖縄県企画部企画調整統括監

平良敏昭

4. 主な議題

(1) 那覇空港施設計画に関する意見募集の結果について

(2) 那覇空港構想・施設計画段階のとりまとめについて

5. 議事概要

(1) 事務局より、議事次第の議事に沿って資料を説明し、議事毎に意見交換がなされ、意見募集で提示した施設配置計画案及び構想・施設計画段階の取りまとめについて、了承が得られた。

(2) これにより、那覇空港構想・施設計画検討協議会を解散することとなった。

(3) 本協議会における主な意見は、以下のとおり。

(イ) 滑走路増設事業の検討においては、今後の検討においても、沖縄県、沖縄総合事務局、大阪航空局間の調整を行う場を設け、事業の促進を図っていく必要がある。

(ロ) 滑走路増設に向けては、空港の利用促進を確実に進めていくことが必要である。そのためには、貨物地区移転事業や国際線旅客ターミナルの建て替え事業等、空港の抱える課題解消のための事業を着実に進めていくことが重要である。

(ハ) 滑走路増設事業においては、環境アセスメントの手続きを円滑に進めることが重要であり、そのためには関係者との連携が必要不可欠である。

(ニ) 島嶼県沖縄にとって那覇空港は、県民生活や経済活動を支える上で重要な社会基盤であり、滑走路増設は沖縄県にとって最も重要なプロジェクトである。

(ホ) 滑走路増設事業は、沖縄の将来を考えた場合緊急性の高い事業であり、これまでに頂いた意見等を踏まえ、関係者間で良く連絡調整し取り組んでいきたい。

(ヘ) 2本目の滑走路の運用については、自衛隊の運用面も考慮して、関係者間で良く調整して欲しい。